

## はじめに

室蘭市は、北海道の自然100選、新日本観光地百選などにより、地球岬が全国から注目され、白鳥大橋やイルカ・クジラウォッチングなどの観光資源のほか、近年は、室蘭やきとり、室蘭カレーラーメン、ボルタが人気を呼び、そして新たに夜景観光も注目されています。

しかしながら、室蘭を訪れた人たちが最も印象に残るのは、室蘭でふれる温かいおもてなし、つまり「ホスピタリティー」です。一人でも多くの市民が、このまちのことを知り、自分の住むまちに自信と誇りを持って、訪れた人たちに温かく接し、室蘭のイメージを大きく高めたいものです。

このガイドブックは、室蘭というまちを知って、来蘭者を案内するための、また、他のまちに行ったときに室蘭をPRするための手引書として作成しました。

どうぞ、ご活用ください。

## 目次

本誌は、平成28年12月現在で内容を改訂しています。数値などに変更のあったものは、ご面倒でも訂正・加筆してください。本文に誤りなどがありましたら、室蘭市 広報課までご連絡くださいますようお願いいたします。

また、本文中の敬称は、略させていただきます。

なお、このガイドブックは、市ホームページでもご覧いただけます。

## 室蘭市の「花」「木」「鳥」「魚」

### 「花」..... ツツジ (昭和 47 年制定)

一般家庭で栽培され、愛好者もたくさんいます。栽培される種は、エゾムラサキ、レンゲ、クルメ、キリシマツツジなどたくさんありますが、市の花としては特に種を定めず、ツツジ類全般としました。

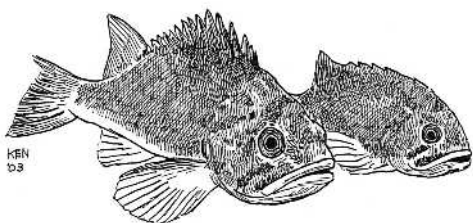


### 「木」..... ナナカマド (昭和 47 年制定)

初夏の白い花、秋の紅葉と赤い実が美しく、広く親しまれています。名前の由来は、7回カマドに入れても燃えにくいという通説があり、庭に植えておくと、火難を免れるという言い伝えもあります。

### 「鳥」..... ヒガラ (昭和 47 年制定)

姿が可愛らしく、鳴き声の美しい小鳥で、春先のネコヤナギが花咲く頃や、秋の渡りの頃には群れをつくり、測量山、地球岬一帯でよく見られます。カラ類(シジューカラ、ヤマスズメなど)の仲間では保護鳥とされており、飼育するには許可が必要です。漢字では「日雀」と表記します。



### 「魚」..... クロソイ (平成 14 年制定)

室蘭港周辺の岩場で生き抜く力強さ、食卓でのおいしさなど、市民に親しまれる室蘭市の代表的な魚として、選定されました。水族館でも見ることができます。

「花」「木」「鳥」は、開港 100 年・市制施行 50 年を記念して、市民から募集し、定められました。「魚」は、開港 130 年・市制施行 80 年に定められました。